

## 第3回災害時安否確認システム 予行練習

### 安否確認システムとは

- ・H27年3月に東京都理学療法士協会が運用開始
- ・インターネット・紙面にて会員の安否を確認
- ・災害時の各地域別の被害状況が確認できる

### 安否確認基準

- ・内閣府が指定する激甚災害に指定された災害を基準とする

### 目的

- ・会員の生命および身体状況と確認し、必要な対応を行う
- ・安否確認以外にも地域の被災状況や必要物資などの連絡もまた可能であることから、災害支援やボランティア派遣などにも役立てることができる

### これまでの実施状況

- ・昨年9月1日に東京都理学療法士協会、東京都作業療法士会と合同で実施
- ・東京都言語聴覚士会は60名の回答がありました。回答率はほぼ10%で、実際に発災したときのことを考えますと、予行練習ではもう少し多い回答数が望まれます。

## #今回の実施要項

1. 日時：3月11日～18日（今回は1週間です）
2. 前回同様、東京都理学療法士協会、東京都作業療法士会と合同で開催します。
3. 東京都言語聴覚士会のホームページより入力  
氏名、会員番号（可能な限りお願いします）、勤務先、安否、  
安否状況、被災状況などを入力いただけます。  
練習ですが、発災時を想定した情報をご記入ください。  
多くのデータが集まれば集まるほど有効な情報になります。  
また、日ごろの練習が力になります。  
ぜひご協力をお願いします！

